

# CASBEE®-建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	〔仮称〕パレ・ロワイヤル栗山	階数	地上11F
建設地	姫路市栗山町	構造	RC造
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員	145人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年6月 予定	評価の実施日	2021年8月31日
敷地面積	829㎡	作成者	
建築面積	477㎡	確認日	2021年8月31日
延床面積	3,878㎡	確認者	



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 2.8

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 3.4

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.1

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.7

3 設計上の配慮事項		
総合	周辺のまちなみにとけこみ、日々豊かな生活が送れるマンションとなるよう、設計を行いました。	
その他	0	
Q1 室内環境	居室には自然換気が行えるように、十分な開口部を設けています。内装材はF☆☆☆☆を全面的に採用し、VOC対策を行っています。	Q2 サービス性能
Q2 サービス性能	階高は2.96m、居室の天井高は2.6mあり、開放感ある住戸となっています。	Q3 室外環境(敷地内)
Q3 室外環境(敷地内)	外観、建物高さ、壁面位置等を、周辺のまちなみや風景にバランスよく調和させています。	LR1 エネルギー
LR1 エネルギー	屋根に外断熱工法、外壁廻りに発泡ウレタン断熱材を使用し、熱負荷の抑制を計っています。	LR2 資源・マテリアル
LR2 資源・マテリアル	構造材と仕上材の分離を計り、部材の再利用の可能性を向上させています。	LR3 敷地外環境
LR3 敷地外環境	十分な駐車場、自転車置場を確保することにより、地域インフラの負荷を抑制し、外部緑化等により、ヒートアイランド化の抑制対策を行っています。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される